



VOL. 36

2025年7月発行

秋田市少年指導センター

TEL884-3869



過去のわかくさネットはこちら

## 代表者会議開催

令和7年5月29日(木)に「第1回地区少年指導委員会代表者会議」を開催しました。会議の後半には、「委員の選出方法」について情報交換を行いました。

ほとんどの地区の会員の半数は、PTA推薦で委員となり、その後も委員を継続してくれている方々であり、時間があるときに協力してもらうことを前提で活動してもらっているとのことでした。その他、活発で建設的な意見交換が行われ、有意義な会となりました。



見交換が行われ、有意義な会となりました。



## 運営協議会開催

令和7年6月3日(火)、「第1回秋田市少年指導センター運営協議会」を開催しました。今年度は、人事異動等により、新たに8名の方に運営委員に就任していただき、委嘱状を交付しました。

協議会では、情報交換が行われ、警察署より、「昨年の秋田県内での非行少年の数は135人であった。前年度よりも28人増加した。不良少年も増加している」とのお話があった。「20歳未満の子達が飲酒・喫煙をしており補導もあった」とのことにより、いっそう巡回時に気をつけて、見守っていくことが重要であると感じました。



## 観桜会特別巡回

令和7年4月17日(木)、観桜会での特別巡回を開催しました。

部会長からは、「当日は中央第一の方々も巡回を行っており、大勢の指導員での巡回となった。少し肌寒かったが多くの人が賑わっていた。」とのご報告をいただきました。

多くの青少年たちに声をかけ、準備した「わかくさ相談電話」の広報グッズをすべて配布しました。



桜は、満開ではなく天気も小雨でしたが、問題もなく無事終了いたしました。



同日に巡回していた中央第一地区と途中出会いました。別日に東部少年指導委員会も巡回してくださいました。

# 7月は「青少年の被害・非行防止全国強調月間」

こども家庭庁では、学校が夏休みに入る毎年7月に関係府省庁・地方自治体及び民間関係団体と連携しながら総合的な被害・非行防止活動を展開しています。令和7年度から、月間の名称が「青少年の非行・被害防止全国強調月間」から「青少年の被害・非行防止全国強調月間」に変更になりました。

## 最重点課題

### インターネット利用におけるこどもの性被害等の防止

#### インターネットの危険とは？

スマートフォンの普及や青少年のSNS等を利用する時間の増加により、子どもが犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性が高くなっています。SNS等を使って、性的な目的で子どもを狙ったり、ネットいじめ、プライバシーの侵害、ネットを利用したドラッグの販売など様々な犯罪に巻き込まれる可能性があります。

#### 闇バイトは犯罪です！

SNS上の「短時間」「高額」「ホワイト案件」などうまい話にだまされないで！

#### オンラインカジノは犯罪です！

オンラインカジノの情報は、フィルタリング活用で遠ざけることができます。

#### 薬物乱用は「ダメ、ゼッタイ」！

危険な誘いはあの手この手で子どもたちを脅かします。インターネットがあれば危険な薬物は簡単に入手できてしまいます。未然に防ぐには、子どもたちの様子を注意深く見守ることが大切です。

#### 子どもをインターネットの危険から守ろう！

保護者がフィルタリングの重要性を理解し、上手に使ってお子さんの安全を守りましょう。また、「親子のルールづくり」、コンテンツや利用時間を管理するペアレンタルコントロール機能を活用し、お子さんが犯罪やトラブルに巻き込まれる危険を未然に防止しましょう。

詳しくは、こども家庭庁のリーフレットをご活用ください。



## 相談・通報窓口（こども家庭庁）

### ひとりで抱えず相談しよう

すこしでも悩んでいたら……  
インターネット上のトラブル・  
いじめ・薬物乱用など



## 青少年の被害・ 非行防止全国強 調月間の詳しい HPはこちらから



## わかくさ相談電話に 相談してみませんか？

わかくさ相談電話では、少年に関する悩みや心配事の相談を受付けています。友達や学校、勉強、家族のこと、一人で悩まず相談してみてもいいかもしれません。ぜひお気軽にご利用ください。

わかくさ相談電話  
018-884-3868

## お知らせ

- 7月1日～31日  
第75回“社会を明るくする運動”  
強調月間・再犯防止啓発月間
- 7月20日  
土崎港曳山まつり特別巡回
- 7月26日  
セリオン花火大会特別巡回
- 8月3日～6日  
竿燈まつり特別巡回
- 8月11日  
雄物川花火大会特別巡回

